門真市ものづくり企業ネットワーク第8期活動報告

令和2年9月7日 門真市ものづくり企業ネットワーク

門真市ものづくり企業ネットワークの概要

■目的

門真市域におけるものづくり企業相互、並びに関係機関との連携・交流を通じて各企業の経営安定と事業発展を図り、もって地域経済の活性化・振興に寄与することを目的とする。

■活動方針

第7期では、定例会を「就業規則の見直し」や「働き方改革」、「BCP」等の社会の変化やその時期に沿った内容で実施し、共通の関心を持つ市内企業の交流を促進し、各部会においても、共通のテーマにおいて、参加企業が抱える課題解決の取組が行われた。

また、展示会や商談会への参加等を通じて、ビジネスマッチングや地域外からの受注の拡大等、参加企業が具体的な成果を実感できることを目的として活動してきた。

第8期では、市内企業のさらなる交流促進を行い、各部会においては具体的成果に繋がる ことを目的として、引き続き以下の方針に従って活動を推進する。

- ①市内企業の交流を促進する。
- ②部会活動等の企業連携を促進する。
- ③新規販路開拓、企業間マッチング等の受発注拡大を図る
- ■参加企業数 93社(令和2年8月20日現在)

1 第8期実施事業(総括)

門真ネットは、設立8年目を迎え、市内企業の交流促進としての定例会、新年会、ゴルフコンペの実施により、交流を図り、企業間マッチングや受発注の拡大としてメタルスーパー群団での連携、「メッセナゴヤ2019(ポートメッセナゴヤ)」への合同出展等を実施しました。また、企業体制の強化として、昨期に引き続き人材確保・育成事業部会や生産性1.5倍部会等の活動を充実しました。

事業については、以下のとおり。

1. 市内企業の交流促進

- (1) 定例会等の実施
 - ① 隔月(奇数月の第1火曜日)の定例会の実施
 - ② 新年会の実施
 - ③ ゴルフコンペの実施

2. 企業間マッチングや受発注の拡大

- (1) メタルスーパー群団部会活動
- (2) 「メッセナゴヤ2019 (ポートメッセナゴヤ) 」合同出展

3. 企業体制の強化

- (1) 人材確保·育成事業部会活動
- (2) 生產性1.5倍部会活動

4. 門真ネットの運営

- (1) 総会の実施
- (2) 世話人会の開催

5. その他

- (1) 島根県企業交流会の実施
- (2) 参加企業への情報提供の充実
- (3) 情報発信の充実



2 定例会の実施

門真ネットの企業間交流を促進するため、隔月(奇数月の第1火曜日)の定例会を継続的に実施しました。今期は、「門真ネット新規会員企業プレゼン会」や「外国人材の活用について」等の新規会員企業との交流や社会の変化、その時期に沿った内容で実施し、共通の関心を持つ市内企業の交流を促進しました。

○日時:奇数月の第1火曜日18時00分に定例会として継続開催

○場所:門真市中小企業サポートセンター分室

○開催実績:

第58回「門真ネット新規会員企業プレゼン会」

日時:令和元年10月 8日(火)18:00~

プレゼン企業:いづみ美術印刷(株)

御菓子處 絹笠㈱

セイキョク住設(株)

㈱西村製作所

(株)ヤマゲン

参加人数:22名

第59回「外国人材の活用について」

日時:令和元年12月10日(火)18:00~

講師:㈱ブロード・プランニング 事業部長 堀川 尚嗣 氏

ホンダバッグ(株) 代表取締役 播 成仁 氏 (ケアサポート協同組合 理事)

参加人数:12名

第60回「新年会」

日時:令和2年 1月27日(月)19:00~

参加人数:72名

第61回「SDGs関連セミナー」※令和2年3月度以降の開催は、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、開催中止となりました。





3 門真ネット定例会(新年会)の開催

門真市ものづくり企業ネットワークの会員間の連携を深めるため、隔月実施している定例会を拡大し、新年会を開催しました。それぞれの部会活動の報告など、有意義な意見交換となりました。

新年会をきっかけに、会員同士の交流が深まるなど、参加いただいた会員企業からは大変有意義な会合とのお声をいただいています。

○日時:令和2年1月27日(月)19:00~

○場所:パナソニック企業年金基金 松心会館1F 大広間

○参加企業(団体): 34団体、72名参加

(有)アイ・ネット (株)イーエーエスジャパン (株)出雲 (株)一瀬製作所 栄光技研(株) 大峰化学(株)

(株)越智製作所 北次(株) 株)銀扇 株)広伸 三和特殊鋼(株) 杉山金属(株)

(株)スタッフ 株)大京精研 大成研磨工業(株) 大日運輸(株) 大陽産業(株) 株)大和真空

(株)ティエラ 内外紙丁(株) (有)ナカタテクスタ (株)西村製作所 フジテック(株) 株)古谷鉄丁所

牧野精工㈱
マルイチエクソム㈱
丸山塗装工業㈱ ㈱柳澤製作所 ヨーホー電子㈱

近畿経済産業局 京都信用金庫 関西みらい銀行 門真市 門真市中小企業サポートセンター







4 「メッセナゴヤ2019(ポートメッセナゴヤ)」への合同出展

令和元年11月6日から11月9日まで、ポートメッセ名古屋にて『メッセナゴヤ2019』が開催され、 同展示会に門真ネットから6社が合同出展を行いました。

同展示会は、4日間合計で来場者6万人を超えるイベントとなり、「門真市ものづくり企業ネットワー ク」を広くPRするとともに、出展企業向けに実施したアンケートによると60万円の新たな取引が生まれま した。

○期 間:令和元年11月6日(水)~11月9日(土)

○会 場:ポートメッセ名古屋(名古屋市国際展示場)

第1展示館内6小間(小間番号1C-95)

○合同出展企業:合計6社

①丸山塗装工業㈱

②栄光技研㈱ ③㈱三和歯車

4(株)東穂

⑤㈱スリーエフ技研

⑥SST設計開発センター(株)

〇出展実績:名刺交換数 217社

商談件数 29社

成約件数 2件 成約金額 600,000円



5 門真市ものづくり企業ネットワーク総会の開催

「門真市ものづくり企業ネットワーク(門真ネット)」の第8期総会を8月28日に開催しました。当日は、前期の活動実績の報告を行うとともに、今期の活動計画について議論し、承認されました。

- ○日時:令和元年8月28日(水)16:00~20:00
- ○場所: (総会) 門真市議会議場 (懇親会) 松心会館
- ○次第:①主催者あいさつ
 - ②門真市長あいさつ
 - ③来賓紹介

近畿経済産業局 地域経済部 産業技術課 課長補佐 大阪府商工労働部 ものづくり支援課 課長補佐 守口門真商工会議所 商工振興部 課長

- ④来賓代表あいさつ 近畿経済産業局 地域経済部 産業技術課 課長補佐
- ⑤総会議事 第7期活動報告 第8期活動計画
- ⑥講評 コーディネーター 津田盛之氏
- ⑦懇親会
- ○出席者:(総会)32団体・47名、(懇親会)28団体・58名

6 門真市ものづくり企業ネットワーク世話人会の開催

門真ネット事業の企画・計画を策定し、事業推進に当たって会員への連絡・調整を行うため、世話人会を開催しました。

■世話人会開催状況

○第1回世話人会

日時:令和元年11月29日(金)16:00~

場所:中小企業サポートセンター分室 議題:これからの門真ネットについて など

○第2回世話人会

日時:令和2年1月27日(月)17:00~

場所:門真市役所 本館2階 第7会議室

議題:門真ネットの活動について など

○第3回世話人会

日時:令和2年6月23日(火) 16:00~

場所:中小企業サポートセンター分室

議題:門真ネットの今期の活動について など

○第4回世話人会

日時:令和2年7月30日(木) 16:00~

場所:中小企業サポートセンター分室

議題:第9期門真市ものづくり企業ネットワーク総会に関して など

7 その他

(1) 島根県企業交流会の実施

日時: 令和元年10月2日(水) 19:00

場所:路地裏ダイニングじえいず(大阪市中央区)

門真ネット企業19名・島根県企業14名参加

(2) 会員企業への情報提供の充実 セミナー情報や施策情報、定例会開催の案内等を、メール配信及び市HPで情報提供を 実施しました。

(3) 情報発信の充実

定例会の様子、展示会、商談会、セミナー情報等をHPに掲載しました。

門真ネットワークメール(メルマガ)



門真ネットHP





門真ネットHP QRコード ※QRコードは㈱ デンソーウェーブの 登録商標です。

部会活動等

(1) メタルスーパー群団

○部会概要

門真市は、金属加工の企業が多い地域であることから、市内企業で連携し、金属加工の受発注促進を検討・実施する。

○運営体制

杉山金属株式会社を中心に運営

○第8期活動

第8期については、新たな案件は生まれなかったが、前期から進めていたデザイン商品の製作案件が最終段階に入っている。

美容機器商社からの依頼にて、デザイナー様との打ち合わせを行っており、10月に商品を100台納品する予定で進んでいる。

当商品は、株式会社一瀬製作所様にてイオン蒸着ステンレス鋼板の板金加工を行っていただく。

非常に扱いにくいイオン蒸着ステンレス鋼板を独自の高度技術にて加工することで、お客様にご満足いただける商品にしていただいており、今後も他の案件も期待しているところ。

(2) 次世代経営者育成塾(門真次世代アタック会)

○部会概要

マネージメントや技術等の合同勉強会や、会員間の事業所見学や交流会を通じて、若手経営者や次世代経営者候補の育成を行い、会員相互の切磋琢磨や将来の企業連携など次世代経営者候補のアタックを支援します。

○活動方針

「起業したばかり」「事業継承したばかり」「後継者候補である」等の次世代の門真を担う経営者が、相互に切磋琢磨し成長するために、セミナー等で得た知識の実践や情報交換などを通じて相互の関係性を築き、経営面の経験や悩みを共有しあえる仲間づくりを目指す。

○第8期活動

市と活動内容等について意見交換を行ったが、具体的活動に至ることはなかった。

(3)-① 人材確保·育成事業部会

○部会概要

人材確保・育成事業部会では、少子高齢化が進む大きな流れの中で、大企業の採用意欲の回復を受けて中小企業においては人材確保が深刻な課題となっている中、単純な「人手の確保」ではなく、「会社の将来を担う人材」の計画的な確保と育成を目的に賛同する企業が、共同で事業を実施しています。第8期は、まずは人材の確保に重点を置いて、高校生を対象にWEBツールを活用したオンライン会社説明会を実施しています。





○部会参加企業:20社

(株)一瀬製作所、牧野精工(株)、大日運輸(株)、(株)古谷鉄工所、(株)出雲、栄光技研(株)、 (株)越智製作所、(株)カタ技術、川本研磨(株)、北次(株)、元古鉄工(株)、三和特殊鋼(株)、 杉山金属(株)、大陽産業(株)、(株)大和真空、(株)東穂、丸山塗装工業(株)、 マルイチェクソム(株)、パーカー加工(株)、(株)大陽工業所

○部 会 長 : (株)一瀬製作所 代表取締役 一瀬 勇樹

幹事企業:(株)一瀬製作所、牧野精工(株)、大日運輸(株)、(株)古谷鉄工所

(3)-② 人材確保·育成事業部会

〇部会主要活動実績

内容	日時	概要等	
第23回部会	令和元年9月11日	①各社の高校求人応募状況について ②その他 参加人数:14名	
第24回部会	令和2年2月6日	①部会長交代について ②PR冊子作成について ③今後の人材部会の活動方針について 参加人数:12名	
第25回部会 (WEB会議)	令和2年4月7日	①近況報告 ②今後の人材部会の活動方針について ③PR冊子について 参加人数:10名	
第26回部会 (WEB会議)	令和2年5月27日	①人材部会参加各社の中途採用の状況について ②人材部会参加各社の外国人採用の状況について ③中途採用や外国人採用の意見交換 ④今年の新卒採用について 参加人数:14名	
第27回部会	令和2年6月16日	①オンライン説明会の検討について 参加人数:18名	

(3)-③ 人材確保·育成事業部会

内容	日時	概要等
求人用PR冊子 作成		部会企業11社を紹介する冊子「門真市ものづくり企業ネットワーク 人材確保・育成事業部会 会社案内」を作成した。
高校訪問	①令和2年6月3日 ~6月8日 ②令和2年7月9日 ~7月13日	高校の進路指導教員に新型コロナウイルス感染症による休校対応の 影響やオンライン会社説明会に対する意見のヒアリングを行うため、高 校訪問を実施した。
オンライン会社説明会	令和2年7月29日	部会企業7社が合同で、令和2年3月卒業予定の高校生を対象にオンライン会社説明会を実施した。 内容:①企業説明会 ②質疑応答 参加者:9アカウント

例年5月に実施している「新入社員合同歓迎会」は、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、実施時期を検討しているところ。また、ハローワーク門真が主催しているハローワーク門真管轄の高校を対象とした「教育担当者連絡会議」の実施が見送られたため、人材確保・育成事業部会参加企業と当該会議に参加している高校の進路担当教員との意見交換会も今年度は見送りとなった。

(3)-④ 人材確保・育成事業部会

求人用PR冊子(会社案内)作成

部会企業11社を掲載した、「人材確保・育成事業部会 会社案内」冊子を作成。

冊子では、会社の特徴を端的に表したキャッチフレーズや先輩からのメッセージを掲載するなど紙面に工夫を凝らし、ものづくり企業になじみが少ない学生・生徒にもわかりやすく、門真のものづくり企業を紹介。部会で実施する求人事業等において配布している。





○費用:1,000部作成 377,500円(部会企業11社で負担)

(3)-⑤ 人材確保・育成事業部会

高校訪問

オンライン会社説明会案内及び部会企業求人票持参

日 時:令和2年6月3日~8日、7月9日~13日

内 容 : 近隣の高校 9 校を訪問し、進路指導教員に「オンライン会社説明会」の案内や部会企業の求人票を

持参するなど部会の取り組みについて説明を実施した。

訪問高校:星翔高校、城東工科高校、野崎高校、寝屋川高校(定時制)、門真西高校、太成学院大学高校、

淀川工科高校、守口東高校、門真なみはや高校

オンライン会社説明会



来春卒業を予定している高校生を対象に、「オンライン会社説明会」を開催。 本説明会は、新型コロナウイルス感染症の感染防止策として、オンラインツールによって実施した。

日時 令和2年7月29日(水)

 $15:00\sim15:40$

内容 1. 企業説明会

2. 質疑応答

参加者 9アカウント

(3)-⑥ 人材確保・育成事業部会

中堅・リーダー勉強会

勉強会参加企業を相互に訪問し、会社概要の説明、工場見学等を通じて、ものづくりについての知見を深めるとともに、各社が実施している人材育成のための取り組みや課題を共有し、参加者が活用することにより、中堅リーダー層のスキルアップを図ることを実施内容としている。

具体的には、幹事企業を訪問して、会社概要、人材育成の取り組みと課題についての説明を受け、工場見学を行った後、幹事企業が設定したテーマに沿って意見交換を行っている。

○参加企業:12社

マルイチエクソム(株)、牧野精工(株)、大日運輸(株)、(株)古谷鉄工所、(株)出雲、北次(株)、(株)大和真空、(株)東穂、 栄光技研(株)、(株)一瀬製作所、(株)越智製作所、(株)大陽工業所

〇実施方法:参加企業が持ち回りで幹事となり各回の企画と運営を行う。

○場所:幹事企業において実施する。

開催実績

回数	日時	場所	テーマ/参加者
第7回	令和元年9月11日	㈱一瀬製作所	工場見学 参加人数:12名

(4)-(1) 生産性1.5倍部会

≪部会概要(2017/9発足)≫

《発足の背景》

- ・少子高齢化による人材不足(中小企業にとってはさらに深刻)
- ・事業継承者(BCP)の人材確保が厳しい状況

《目的》

- ・魅力ある企業=工場のショールーム化の実現⇒工場を見て納得頂ける管理状態づくり
- 生産性改善による少数精鋭化の実現⇒付加価値生産性の向上
- ・顧客満足度(CS)及び従業員満足度(ES)向上⇒事業安定と従業員の定着化

《第8期活動の概要》

2020年2月から新型コロナ禍の影響を受けて、部会活動がほぼ休止状態に陥りました。 過去に経験の内状況下で、企業活動の活性化を創造出来るかが、生き残りの条件と と考えます。一企業だけで思考するのではなく、生産性1.5倍部会に参加し頂て問題の 共有化を図り、皆さんで解決を図りましょう。

≪生産性1.5倍部会≫

《開催回数》延べ5回開催 《部会長》㈱柳澤製作所 社長付顧問 阿南 志朗

《モデル企業》大日運輸㈱・㈱ー瀬製作所・北次㈱

《モデル以外の参加企業》(株)出雲・(株)大和真空・大成研磨(株)

《活動内容》

- 工程のムダ発見活動(ビデオ解析)
 - ⟨₹参加者をグループ分けして改善工程のビデオ観察をする
 - 『グループごとに『7つのムダ』を協議をする
 - **プグループの代表者がビデオを再度確認しながら指摘し改善に繋げる**

(4)-② 生産性1.5倍部会

(7つのムダとは))

加工のムダ、在庫のムダ・つくり過ぎのムダ、手待ちのムダ、動作のムダ、運搬のムダ、不良のムダ 《反省と今後の課題》

- ・新型コロナ禍における部会の不活性⇒ 3密対策でリモート化の積極的推進
- ・仕事の基本である『管理のサイクル』が十分ではないことも含めて 教育が知識習得だけで活用されていない。
 - ⇒人材確保・育成事業部会との連携で『即実践できる人材育成カリキュラム』 の開講(リモート講義)※移動時間のムダ排除

≪講習会風景≫



≪懇親会風景≫



(4)-③ 生産性1.5倍部会

≪モデル企業 大日運輸㈱ 様≫

まずは参加企業の皆様から数々のご指導を賜り、心より御礼申し上げます。ありがとうございます。さて、弊社もこの部会に参加させていただき三年、おかげさまで以前とは比べものにならない程"改善"が進むようになりました。これはひとえに阿南部会長を始めとする部会の皆様による弊社社員への「PDCA思考」の植え付けに他なりません。「企業は人なり」を日々実感出来ているのは弊社だけではないと思います。

今後もこの「生産性改善を通じた社員教員」で人材を人財に変え、次世代のリーダーを育てると共に「生産性日本一の街"門真"」のブランド創りに邁進したいと思います。 一人でも多くの皆様のご参加をお待ちしています。

《工場外観:整理・整頓ビシー!》







(4)-(4) 生産性1.5倍部会

≪モデル企業 ㈱ー瀬製作所 様≫

弊社では、今まで1.5部会の取組では整理整頓から初めて、機械加工の最終工程である「曲げ」の生産性アップに向けて活動を推進しています。現在はビデオで定点観察を行って無駄取りしていますが、予想以上に機械が可動していない停止口に驚きました。また、自社だけでは気づけない問題点にも、 部会メンバー全員のビデオによる観察で問題点を新たに気づくことが出来ました。まだ、生産性改善は途上ですが、今期中には「機械のレイアウト変更」まで行って『1.5倍以上の生産性がアップ!』を目指して、これからも取組んで行きたいと思っています。よろしくお願い致します。

《工場外観:左が機械場》



《機械場;スッキリ!》



(4)-⑤ 生産性1.5倍部会

≪モデル企業 北次㈱ 様≫

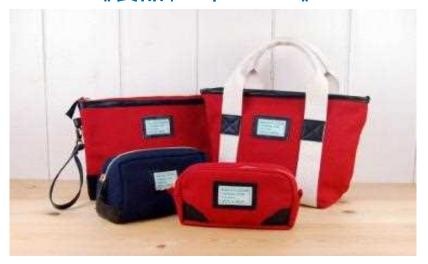
私どもは昨年10月から参加させていただきました。

部会の中では、PDCAなど一般的な生産性向上に関する考え方を教えていただくだけでなく、各社の現場へ足を運び、その現場の問題点を浮き彫りにしていただいています。生産性アップの最初は安全の確保からという言葉もいただき、まずは安心安全に働ける職場を目指しています。また、社員も一緒に勉強させていただいており、同じ視点をもちながら課題に取り組めるようになってきています。更に、合同定例会では各社の事例をビデオで確認しながら、討論する形式をとっており、各社から実践的な考え方を学ぶ機会もありますので、より多くの企業が参加すれば、より多くの学びが得られるのではないかと思います。これからもご指導賜りますようお願いいたします。

《裁断機;加工のスタート》



《製品:かわいい~》



(4)-⑥ 生産性1.5倍部会

《部会長より》モデル企業各社の活動状況について

《大日運輸㈱ 様》

- ・いつも会場及び飲み物等のご提供を賜り、誠にありがとうございます。
- -2020年度の中小企業白書(大日運輸様の付加価値の創出に向けて取組)へ掲載され、更なる生産性1.5倍部会での大きな飛躍の足掛かりと思います。誠におめでとうございます。
- ・現在、乾燥炉導入に向けた『工場レイアウト変更』の最中ですが、『仕組んで・仕込んで・仕置』稼働しながらの変更なので、事前準備を十分にお願いいたします。

《㈱一瀬製作所 様》

- ・現場の方の士気も高く、この1年で大きく変化しました。皆様のご努力に感動いたしました。ご苦労様です。
- ・現在、曲げ工程の生産性を上げるために『工場レイアウト変更』の試行中ですが 皆さんの創意で完成させてください。楽しみにしています。

《北次㈱、様》

・モデル企業になって数か月ですが、女性のリーダーが積極的に参加推進されています。また、問題意識も高く改善に必要なスキルを習得すれば、更に大きな効果が期待できます。

≪全員の英知を結集して『生産性を改善して儲ける会社に挑戦!』≫